

2025年5月31日(土)～6月1日(日)に開催された「第26回日本認知症ケア学会大会」において、「有機ゲルマニウム及びホタテ由来プラズマローゲン含有食品の脳機能への効果に関する研究」というタイトルで、研究成果を報告しました。

## 研究背景

ホタテ由来プラズマローゲンとアサイゲルマニウムにはそれぞれ、脳機能への有用性に関する報告があり、両素材による認知症の早期予防への応用が期待されています。本研究では、MCI(軽度認知機能障害)の高齢者を対象に、これらの素材を配合した食品の有用性を検討しました。

## 研究内容

施設入所者でMCIの高齢者を対象に、ホタテ由来プラズマローゲン0.5mgとアサイゲルマニウム30mg配合の健康食品(以降Pls-Ge)を24週間(6か月)、摂取いただきました。対象者は毎朝Pls-Geを2カプセル摂取し、摂取前、摂取1・3・6か月後、摂取終了1か月後に評価を行いました。本試験では、MMSE<sup>※</sup>、かな拾いテスト、協力施設スタッフへの質問票により、有用性評価(認知機能、行動・心理症状)と安全性評価を行いました。

### 【被験者の背景因子】

#### ● 安全性評価

評価対象：男性6名、女性20名  
平均年齢：87歳

#### ● 有効性評価

評価対象：男性5名、女性12名  
平均年齢：84歳

(全員に高血圧、糖尿病、骨粗鬆症などの既往歴あり。)

### MMSE 評価項目

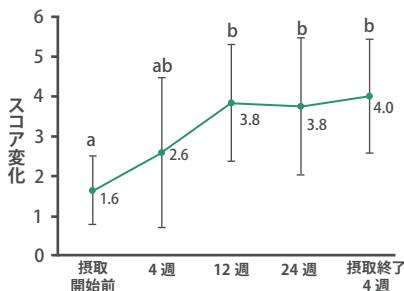
① 時間の見当識	⑦ 文の復唱
② 場所の見当識	⑧ 口頭指示
③ 即時想起	⑨ 書字指示
④ 計算	⑩ 自発書字
⑤ 遅延再生	⑪ 図形模写
⑥ 物品呼称	

### 行動・心理状態評価項目

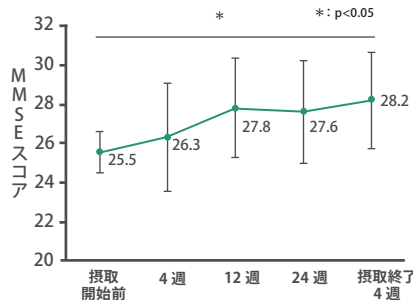
① 寝つき	⑥ 疲労感
② 目覚め	⑦ 便秘
③ 集中力	⑧ 下痢
④ 記憶力	⑨ 食欲
⑤ 感情面	

## 1. 認知機能の評価

### ① MMSE「計算」のスコア経時変化



### ② MMSE「合計点」のスコア経時変化



#### ※MMSE

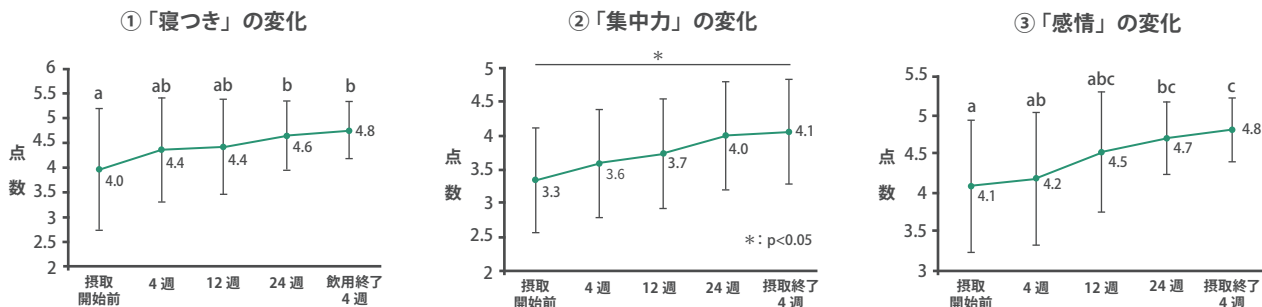
(Mini-Mental State Examination)

認知症の疑いがある場合に使用される神経心理検査。時間・場所の見当識、記憶力、計算力など11項目を評価する。

Pls-Geを24週間摂取いただいたところ、MMSEでは、計算の点数と全評価の合計点が向上しました。さらに、摂取終了1か月後の評価でも、良好な状態が続いており、効果が保持される可能性が示唆されました。

一方で、かな拾いテストでは有意な変化は認められませんでした。

## 2. 行動・心理症状の評価



Pls-Ge の 24 週間の摂取により、寝つき・集中力・感情に改善が認められました。また、摂取終了 1 か月後まで良好な状態が継続する可能性が示唆されました。

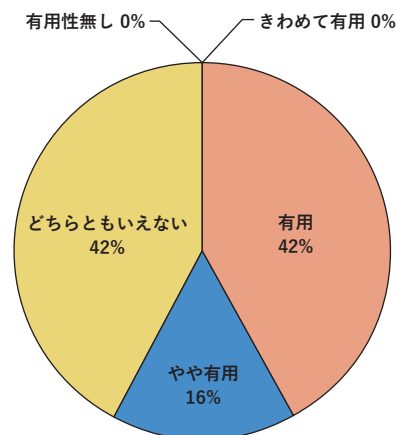
これらの結果から、Pls-Ge の継続的な摂取によって認知機能や日常生活機能の維持に有用である可能性が示唆されました。また、この作用は、摂取を止めた後も 1 か月ほど維持されることが期待されます。

## 3. 安全性と有用性の評価

協力施設のスタッフへの質問票によって、副作用の有無や有用性を 5 段階で評価いただきました。

その結果、副作用に関しては、一部に多弁や軽い頭痛がみられましたが、大きな問題は報告されませんでした。

さらに、有用性の評価では、本健康食品を「有用」または「やや有用」と評価した方が、58%と全体の半数以上でした。



## まとめ

### 今回明らかになったこと

ホタテ由来プラズマローゲンとアサイゲルマニウムを共配合した食品は、MCI の認知機能の維持・向上や認知症への進行予防、日常生活機能の改善に役立つ可能性が示されました。また、これらの成分摂取による安全性にも大きな問題は認められませんでした。

今後は、それぞれの成分を単独で摂取した場合を比較するなど、更なる有用性の検証を行ってまいります。

## お問い合わせ



株式会社

浅井ゲルマニウム研究所

ASAI Germanium Research Institute Co., Ltd.

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺  
1-1-1 新百合ヶ丘シティビルディング 3F  
TEL: 044-954-2101 FAX: 044-954-2066

無断複写・無断転載禁止